

- (1) 条例第 11 条第 1 項又は第 2 項第 1 号に該当するときはその事由の継続している期間
 - (2) 条例第 11 条第 2 項第 2 号から第 4 号に該当するときは 1 年以内とし、その事由が継続するときは再申請をすることができる。
- 第 21 条の見出し中「猶予又は免除」を「返還猶予又は返還免除」に改める。

別記第1号様式を次のように改める。

別記第1号様式（第4条関係）

						X 申込番号 第 号
育 英 奨 学 生 申 請 書						
申 請 者	フリガナ氏名	※性別 男・女		貸与期間	年 月 日から	日 まで
		年 月 日生(満才)		貸与額	月額	円
学 校 名	※ 国公立・私立 高等学校 ()年度入学 第()学年 科(全日制・定時制・通信制)					
	学年等	※ 国公立・私立 大学・短期大学・専修学校・高等専門学校 学部 学科 課程 ()年度入学 第()学年				
現 住 所	〒 - TEL() -			※通学区	学 分 自宅・賃貸住宅 その他()	
	他の奨学金の申込	※ 有 無	・日本育英会法による育英資金 ・母子及び寡婦福祉法による修学資金 ・その他()			
生 維 計 の 持 主 と する 者	〒 - TEL() -			※ 住 居 区 分	自宅・賃貸住宅 その他()	
	住所フリガナ氏名	TEL() -			本人との続柄	
家 族 人 及 び 含 収 入	続 柄	氏 名	年 齢	同・別居の別	学 校 名 ・ 学 年 ・ 障 害 名 等	収 入 (所 得) 総 額
	収 入 (所 得) 総 額 の 合 計					
備 考						
<p>上記のとおり相違ありませんので、育英奨学生として採用されるよう申請します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>熊本県教育委員会 様</p> <p style="text-align: right;">本 人 氏 名 印</p> <p style="text-align: right;">生計の主たる 氏 名 印</p> <p style="text-align: right;">維 持 者 氏 名 印</p>						
<p>注意 1 X印の欄は記入しないでください。</p> <p>2 ※印のところは該当するものを○で囲んでください。</p> <p>3 賃貸住宅には、借家、アパート、マンション等が、その他には下宿等が含まれます。</p>						

別記第1号様式の2を次のように設ける。

別記第1号様式の2（第4条関係）

× 申込番号 第 号

育英資金貸与予約者申請書

申 請 者	フリガナ氏名	※性別 男・女		貸与期間	年 月 日から 年 月 日まで	
		年 月 日生(満才)				
	在学学校名	※ 国公立・私立 学校 第()学年				
	進学希望校	※ 国公立・私立 高等学校・大学・短期大学・専修学校・高等専門学校 学部 学科 課程				
	現住所	〒 - TEL() -				
他の奨学金の申込	※ 有無	・日本育英会法による育英資金 ・母子及び寡婦福祉法による修学資金 ・その他()				
生 計 の 持 主 者	住所フリガナ氏名	〒 - TEL() -		※ 住居区分	自宅・賃貸住宅 その他()	
	勤務先	TEL() -		本人との続柄		
家 族 人 を 含 む 入 り	続柄	氏名	年齢	同・別居の別	学校名・学年・学障害名等	収入(所得)総額
	収入(所得)総額の合計					
備考	上記のとおり相違ありませんので、育英資金貸与予約者として採用されるよう申請します。 年 月 日 熊本県教育委員会 様 本人氏名 印 生計の主たる維持者氏名 印					
注意	1 ×印の欄は記入しないでください。 2 ※印のところは該当するものを○で囲んでください。 3 賃貸住宅には、借家、アパート、マンション等が、その他には下宿等が含まれます。					

別記第1号様式を次のように改める。

別記第1号様式の3（第6条関係）

		× 申込番号 第 号	
進 学 届			
申 請 者	フリガナ 氏 名	※性別 男・女 年 月 日生(満 才)	貸 与 期 間 年 月 日から 日 月 日まで 貸与額 月額 円
	学校名 学年等	※ 国公立・私立 () 年度入学 第 () 学年 高等学校・大学・短期大学・専修学校・高等専門学校 科(全日制・定時制・通信制) 学部 学科 課程	
	現住所	〒 - TEL() -	※通 学 区 分 自宅・賃貸住宅 その他()
	他の奨学 金の申込	※ 有 無	・日本育英会法による育英資金 ・母子及び寡婦福祉法による修学資金 ・その他 ()
生 計 の 主 た る 者	住 所 フリガナ 氏 名	〒 - TEL() -	※ 住 居 区 分 自宅・賃貸住宅 その他 ()
	勤務先	TEL() -	本人と の続柄
上記のとおり相違ないことを証明します。 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> 学 校 名 学(校)長 氏 名 職印			
上記のとおり相違ありませんので、育英奨学生として決定されるよう申請します。 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> 熊本県教育委員会 様 本 人 氏 名 印 生計の主たる 維 持 者 氏 名 印			
注意 1 ×印の欄は記入しないでください。 2 ※印のところは該当するものを○で囲んでください。 3 賃貸住宅には、貸家、アパート、マンション等が、その他には下宿等が含まれます。			

別記第 15 号様式を次のように設ける。

別記第 15 号様式 (第 11 条関係)

奨学生 番 号									
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育 英 資 金 申 請 取 消 願

年 月 日

熊本県教育委員会 様

() 学校 () 学部・学科 課程名 ()

第 学年

〒 — TEL () —
 育英奨学生申請者 住所

氏名 印

〒 — TEL () —
 連 帯 保 証 人 住所
 (生計維持者)

氏名 印

下記のとおり育英奨学生の申請を取り消しますので届けます。
記

1 申請取消期日 年 月 日

2 事 由

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 (校) 長 氏名

職印

附 則
この規則は、平成15年4月1日から施行する。